

# ひびき

令和2年7月15日発行  
取手市議会だより 第234号

発行・編集責任者 取手市議会議員 齋藤久代  
発行 取手市議会  
編集 取手市議会事務局  
住所 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139  
電話 0297-74-2141 ファクス 0297-74-1990  
ホームページ <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>  
メールアドレス [gikai@city.toride.ibaraki.jp](mailto:gikai@city.toride.ibaraki.jp)



市HP議会ページ



市議会フェイスブックページ



市議会ユーチューブ



「未来に向かってチャレンジ「デモテック宣言！」」の掛け声で記念撮影

## 「デモテック宣言」セレモニーを開催！

令和2年6月15日、市役所議会棟議場にて、早稲田大学名誉教授で早稲田大学マニフェスト研究所顧問の北川正恭氏ほか、一般社団法人地域経営推進センター、東京インタープレイ(株)、取手市議会・事務局、それぞれの代表による協定締結に向けた「デモテック宣言」セレモニーを開催しました。この宣言は、4者による今後の取り組みを表明したものです。

議員が自宅等からタブレット端末でオンライン会議に参加し、表決を行うまでを想定してのソフトウェア上の課題や、地方自治法などの改正点などを抽出。今後3年間の財政支援や法的助言などを受け、市議会での模擬議会の開催などを通じて検証します。取手市議会では、官・民・学連携協定により、議会のさらなるICT化による新しい民主主義の手法構築に向けてチャレンジしていきます。

### ■「デモテック」って何？

デモテックとは、Democracy(民主主義)にTechnology(技術)を掛けて、つくり出された造語。情報技術(ICT)や人工知能(AI)などを駆使した新しい議会の形を目指す言葉として用いています。



## コロナ禍でも会議！ オンラインならできる

取手市議会はコロナ禍において「3密」による感染リスクを少しでも削減しつつ市民の皆さんの声を市に提言する手法として、オンライン会議を用いて、7月1日現在、9回にわたる感染症対策会議(旧災害対策会議)を行っています。そのほかにも議会運営委員会の事前打ち合わせや上程されている議案、請願の協議などをオンライン会議により実施しました。



画面上でのオンライン会議の様子



## 総務大臣へ意見書提出 オンライン本会議への第一歩



オンライン本会議の実現に必要な法改正を求めるため、可決した意見書の提出者である金澤議員や齋藤議長、結城副議長はじめ5人の市議と事務局職員が、7月1日に総務省を訪れ、高市総務大臣(写真中央)と面会して意見書を手渡しました。

## 決算を予算につなげるため、 新たに特別委員会を設置！

赤羽委員長、染谷副委員長ほか8人(須田・根岸・久保田・関戸・石井・金澤・結城・遠山)の委員で決算審査を次年度予算に生かすために令和3年3月まで設置されます。

例年、決算審査は9月に行っていますが、より詳細な調査を行うために特別委員会を6月定例会で設置しました。

Web版ひびきはこちらから

